

# 地域貢献・環境推進活動

## SDGsへの取組

### ひょうしんSDGs宣言

兵庫信用金庫は、「地域・お客様との『共通価値』の創造と発展(共存共栄)」を経営の基本方針とし、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献するよう努めてまいります。



令和3年4月1日  
兵庫信用金庫  
理事長 園田 和彦

### 【重点推進項目】

- **地域社会の活性化**  
地域社会の一員として、文化支援や環境保全などの地道な活動を通じて、地域の皆様との絆をより強いものにし、広く地域社会の活性化に取り組んでまいります。
- **地域経済の持続的な成長・発展**  
多様な課題の解決を通じて、地域振興や事業活動をご支援することにより、地域経済の持続的な成長・発展に取り組んでまいります。
- **地球環境の保全**  
金融機関の本来業務を通じて環境保全に貢献するとともに、資源の効率的利用を通じて事業活動に伴う環境負荷の低減に努めてまいります。
- **人材育成**  
女性のキャリア形成支援などを通じて、多様な人材が安心して、生き生きと継続的に働くことができる就業環境を整備し、「地域・お客様の成長を担う」人材の育成に努めてまいります。

## 「Himeji SDGs EXPO 2022」へのブース出展について

姫路商工会議所の100周年記念事業「Himeji SDGs EXPO 2022」(入場者数:約23,000人)が令和4年8月19日・20日の2日間、姫路市のアクリエひめじで開催されました。本イベントは持続可能な開発目標(SDGs)をテーマに、姫路市や企業・団体など約80以上のブースが出展し、それぞれの取り組みや専門家による講演、未来の姫路について考える場となりました。当金庫は「おみせやさんごっこ」と題し、子ども向けに模擬紙幣を使った買い物体験を企画しました。子ども達には決められた金額の中から、欲しい物を選び、小遣い帳に記入してお金の使い方を学んでいただきました。子ども達からは「お金の大切さがあった。もらったお小遣い帳をつけていきたい。」などの声があり、若年層の金融リテラシー向上の一端を担うことができました。今後においてもこのようなイベントに積極的に参加し、SDGs普及活動に努めてまいります。



## 「NPO法人フードバンクはりま」への寄贈について

「食品ロス」や「貧困」の問題に取り組まれるNPO法人フードバンクはりま様の活動に賛同し、職員から寄せられた食品655点を同法人へ寄贈させていただきました。



## 「SCBふるさと応援団」を活用した姫路市への寄附について

兵庫信用金庫は「信金中央金庫70周年記念事業」地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」にかかる2022年度応募において、姫路市事業「SDGs×グリーン」グローバル人材育成事業を推薦し、信金中央金庫より姫路市に1,000万円が寄附されました。

本制度は信金中央金庫が創立70周年を記念し、2020年度から2022年度までの3年間を実施期間としてSDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、信金中央金庫が企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創成事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的として創設されました。

「SDGs×グリーン」グローバル人材育成事業とは「姫路市SDGs未来都市計画」に基づきグリーンな観点を取り入れ、多様なステークホルダーとの連携を図りながらグローバル人材の育成を推進する事業です。

当金庫では、今後も地方自治体との連携を強化し、地域経済活性化に向けた取り組みを続けてまいります。



## 100円募金活動

2009年5月より有志職員から毎月一律100円の募金を募り、高齢者の方々への支援活動のために活用しています。第13回目は、営業エリア内にある社会福祉協議会へ車いす10台を含む介護用品等を寄贈しました。これまでの車いすの寄贈台数は合計293台となりました。今後も当活動を継続し、高齢者の支援活動を応援していきます。

## バリアフリーの推進について

お客様の多様なニーズにお応えできるように各種バリアフリー機器を全店に設置しております。また、全職員は「認知症サポーター養成講座」を受講し、「認知症サポーター」となっています。障がい者・高齢者の方への介助方法について学び、より多くのお客様に安心してご利用いただける店舗づくりに取り組んでいます。

## 清掃活動

毎年「姫路城愛城会清掃奉仕活動」にボランティアとして参加しています。各営業店においても地元の清掃活動に積極的に取り組み、地域の美化に努めています。

※令和3年度に引き続き新型コロナウイルスの影響で活動が制限されましたが、当金庫では例年上記の活動を行っています。

## 兵庫県地域金融支援会議「伴走支援グッド・プラクティス発表会」への選定について

長期化する新型コロナウイルス感染症の流行、デジタル技術の革新及びSDGs・脱炭素への対応など、近年、中小企業・小規模事業者の皆さまを取り巻く経営環境は大きく変化しており事業者の皆さまが抱える経営課題は多様化しています。このような中、兵庫県信用保証協会が事務局を務める兵庫県地域支援金融会議では、本会議の参加機関による優れた伴走支援事例を公表し、県下の支援機関が組織を超えてそのノウハウを共有することで、伴走支援スキルの向上を図り、地域経済の発展に寄与することを目的として「伴走支援グッド・プラクティス発表会」が開催されました。

本会議の参加機関(36機関)から募集した「伴走支援事例」(56事例)の中から、神戸大学経済経営研究所長の監修のもと選考された好事例(10事例)に当金庫が選定され事例発表を行いました。

当金庫が発表した事例「生産性計数管理による収益改善支援」は、同所長から「収益の回復といった数値結果に伴い企業の経営資源を最大限に活用した経営改善事例であり、効果の高い支援内容である。地域金融機関として経営者との対話を通じ効果的な支援が行えている。」との講評をいただきました。

## 環境推進活動

地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE(=賢い選択)」の趣旨に賛同し、「環境にやさしい信用金庫」を目指して以下の活動を続けています。

- ・エコ商品の販売(エコ住宅ローン、エコカーローン)
- ・「エコマーク認定」を受けた制服の採用
- ・カーボンオフセット通帳の採用
- ・クールビズ、ウォームビズ
- ・エコ粗品の提供
- ・紙・電力・排気ガスの削減



## 地域イベントへの参加

「世界遺産姫路城マラソン」に毎年ボランティアスタッフとして参加し、給水所でのドリンク供給や走路員としてコース整備にあたるなど運営のお手伝いをしています。

各営業店においても、地域のイベントやお祭りなどに積極的に参加しています。

## ふれあい大学

地域貢献活動の一環として毎年、文化講演会「ふれあい大学」を開催しています。各方面でご活躍の著名人を講師としてお招きし、毎回250名を超える方々が受講されご好評をいただいております。